

# やまもと

Yamamoto Town Public Relations

May 2019

5

No. 474

★キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち

## 令和元年! 新庁舎で業務スタート!

### ●目次 (contents)

- P 2 ~ 3 心をひとつに  
~チーム山元 復興へのあゆみ~
- P 4 ~ 21 Yamamoto Information
- P22 ~ 23 まちの話題
- P24 やまもと産業広場
- P25 上下水道事業所からのお知らせ

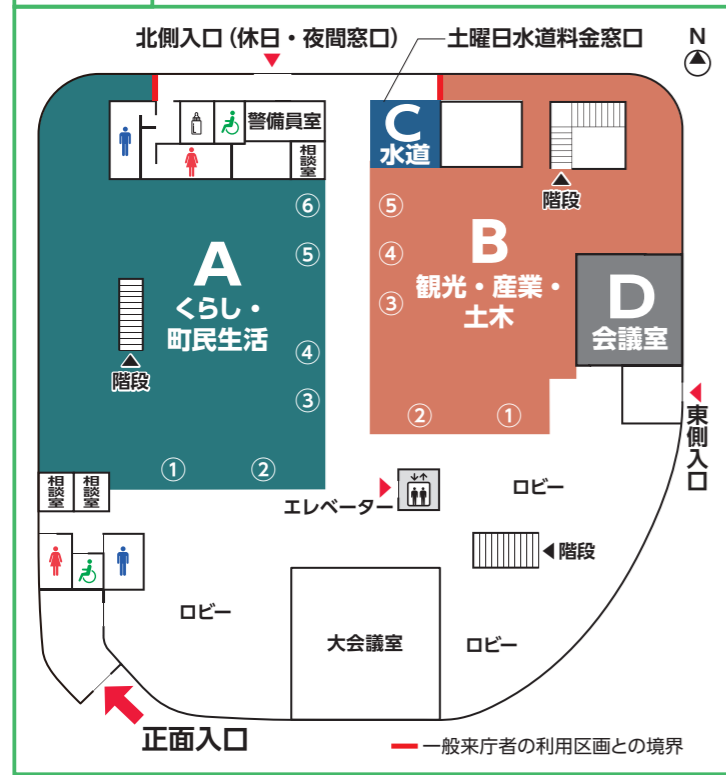
- P26 ~ 27 生涯学習コーナー
- P28 ~ 29 みんなで考えよう  
「わたしたちの地域包括ケア!」
- P30 ~ 31 元気やまもと21コーナー
- P32 ~ 35 暮らしの情報
- P36 ~ 37 情報局やまもと

~「チーム山元」心をひとつに~

新庁舎案内図

住所 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32  
 開庁時間 8:30～17:15  
 閉庁日 土・日・祝日、年末年始  
 ※戸籍に関する届出は24時間、休日も受け付けています。

1階



A 暮らし・町民生活	
① 会計課	☎ 37-1116
② 町民生活課	☎ 37-1112
③ 税務課	☎ 37-1114
④ 保健福祉課	☎ 37-1113
⑤ 地域包括支援センター	☎ 37-3901
⑥ 子育て定住推進課(※)	☎ 36-9835
B 観光・産業・土木	
① 農林水産課	☎ 37-1119
② 商工観光交流課(※)	☎ 36-9837
③ 農業委員会事務局	☎ 37-5117
④ 建設課 (用地行政班直通) (施設管理班直通)	☎ 29-8004 ☎ 29-8005 ☎ 37-5111
⑤ 上下水道事業所	☎ 29-4951
C 水道	
水道お客さまセンター	☎ 37-1120
D 会議室 (当面、執務スペースとして使用)	
東部地区基盤整備推進室	☎ 29-8007

2階



E 教育	
① 教育総務課	☎ 37-5115
② 生涯学習課(※)	☎ 36-8948
F 町政・防災	
① 総務課	☎ 37-1111
② 企画財政課	☎ 37-1118
G 議会	
議会事務局	☎ 37-5114

(※) 新庁舎での業務開始に合わせて、電話番号が変更になります。中央公民館の連絡先(☎37-5116)は従来から変更ありません。

問 企画財政課 管財班 ☎ 37-1118



平成29年9月から着工し、今年1月に竣工を迎えた役場新庁舎は、備品の据え付けや各種システムの移設工事などが完了し、仮設庁舎からの引越し作業を経て、今月7日から新庁舎での業務を開始しました。

完成した新庁舎は、①多くの人にとって開かれた親しみやすい庁舎、②安全で安心できる災害に強い庁舎、③次世代に負担のかからない、将来にわたって持続可能な庁舎といったコンセプトのもとに建設しました。

外観は緩やかな円形であるとともに、環境への配慮や自然エネルギーを積極的に活用した建物になっています。

新しく生まれ変わり、町民の皆さんがより利用しやすくなった新庁舎にぜひ来庁してみてください。

なお、今月10日(金)には、これまで町の復興にご支援、ご協力いただいた関係者をお招きし、開庁セレモニーおよび開庁式を執り行います。

<建築概要>

- 建築面積 2,711平方メートル
- 延床面積 4,226平方メートル
- 構造 鉄骨造
- 地上階数 2階



▲正面入り口



▲ロビー (正面入り口側)



▲ロビー (東側)



▲町民生活課窓口



▲大会議室



▲議場

「海と山をつなぎ、人と人をつなぐ」要としてのタウンホール  
**山元町役場新庁舎で業務を開始しました!**

所 属	所 属 長	班 名	班 長	班 員
会計課	会計管理者兼会計課長 大和田 紀子	会計班	橋本 博	渡邊 秀哉【再任用】・三品 美香・菊地 光【兼務】

坂元支所	支所長 齋藤 三郎 【再任用】	総括班	今野 純子	山本 征江
------	--------------------	-----	-------	-------

●公営企業

上下水道事業所	所長 大橋 邦夫	庶務班	菊地 幹真	佐藤 大祐・冨塚 啓人
		施設班	手塚 利幸	都筑 謙二(横浜市)・日下 初博・鈴木 俊治【新採】

●教育委員会事務局

教育総務課	課長 佐藤 兵吉  参事兼 学校教育専門監 武田 義弘【新採】	総務班	大石 知也	伊藤 千春・武田 智浩・作間 真知子・石間 飛鳥・三浦 雅彦【新採】	
		小学校・中学校	坂元小学校	牧野 圭子【用務員】	
			山下小学校	小野寺 順子【用務員】	
			山下第一小学校	山川 和子【再任用】【用務員】	
			山下第二小学校	渡邊 美恵子【用務員】	
			坂元中学校	佐藤 美子【用務員】・高橋 淳子【栄養士】【新採】	
山下中学校	佐藤 ふみ【用務員】 [以下給食従事員] 加藤 直子【再任用】・門間 なお子【再任用】・ 渡邊 浩孝・岩佐 宮子				

生涯学習課	課長 佐山 学	生涯学習班	伊藤 和重	伊藤 克巳(宮城県教育委員会)・瀧本 正志(神奈川県)・小淵 忠司・ 山田 隆博・門間 直人・清野 貴紀・三橋 幸太・戰場 由裕【新採】
		施設計画班	八畷 智浩	佐藤 文美(角田市)・島田 拓道・齋藤 俊貴

中央公民館(歴史民俗資料館・町民体育館・勤労青少年ホーム・深山山麓少年の森・ふるさと伝承館【兼務】)	館【所】長 伊藤 常則	総括班	伊藤 常則【兼務】	馬上 崇則・菊地 里奈・鈴木 隆志【新採】
--	----------------	-----	-----------	-----------------------

坂元公民館	館長 齋藤 三郎 【再任用】【併任】		坂元支所 総括班【併任】	
-------	-----------------------	--	--------------	--

防災拠点・山下地域交流センター(つばめの杜ひだまりホール)	所長 岩佐 勝		菊地 幸良・渡邊 暁子【再任用】	
-------------------------------	---------	--	------------------	--

防災拠点・坂元地域交流センター(ふるさとおもだか館)	所長 齋藤 三郎 【再任用】【併任】		坂元支所 総括班【併任】	
----------------------------	-----------------------	--	--------------	--

●その他の行政委員会

議会事務局	事務局長 武田 賢一	議事班	嶋田 洋子	伊東 康太【併任】
-------	------------	-----	-------	-----------

監査委員事務局	書記長 武田 賢一【併任】		嶋田 洋子【併任】・伊東 康太	
---------	------------------	--	-----------------	--

農業委員会事務局	事務局長 酒井 昭彦	総務班	門間 健太郎	寺島 一夫【再任用】・谷津田 直紀
----------	------------	-----	--------	-------------------

選挙管理委員会事務局	書記長 菅野 寛俊【併任】		総務課職員【併任】	
------------	------------------	--	-----------	--

●外部組織への派遣

巨理土地改良区事務所	宮部 睦【再任用】
------------	-----------

一般社団法人 シルバー人材センター事務局	渡辺 庄寿【再任用】
----------------------	------------

# 町の機構と職員配置図

～機動的かつ効率的に、業務を遂行するために～

(4月2日現在)

町長	齋藤 俊夫	副町長	樋口 保	教育長	菊池 卓郎
----	-------	-----	------	-----	-------

所 属	所 属 長	班 名	班 長	班 員
-----	-------	-----	-----	-----

●町長部局				
総務課	課長 菅野 寛俊	総務班	齋藤 剛	小野 桂子・加藤 拓己・佐藤 佳弘・大井 俊介・山内 薫【再任用】
		人事班	渡辺 卓臣	清水 永久(愛知県岡崎市)・菊池 敦子・泉田 智久・松田 直哉・ 櫻井 千晶
		危機管理班	阿部 正憲	武田 佑介・上野 信義【新採】

企画財政課	課長 大内 貴博 (宮城県)	企画班	佐藤 仁	渡辺 泰弘・引地 さとみ・杉目 妃菜子【新採】
		財政班	阿部 淳也	武藤 亮平・森 隼人・鈴木 洋之
		管財班	大和田 秀生	森 浩昭・森 智美
		復興管理班	菅野 祐弥	菊地 駿(柴田町)・本多 里美・石川 健太

税務課	課長 佐藤 繁樹	課税班	菅井 健太郎	志岐 勝志(兵庫県)・長谷川 年樹(三重県津市)・ 坂田 博明(埼玉県所沢市)・菊地 卓・櫻井 裕基・横山 優斗 成好 賢治【新採】・杉浦 斗生【新採】
		納税班	村上 卓	伊藤 進二(長崎県島原市)・菊池 洋・千石 壘

町民生活課	課長 大和田 紀子 【兼務】	窓口班	星 智美	南條 みなこ・山本 真理子・大村 拓也
		生活班	引地 信夫	向後 博之(千葉県横芝光町)・菊地 光・三品 美香【兼務】

保健福祉課	課長 桔梗 俊幸	福祉班	青田 敦子	勝村 紗織(新宿区)・阿部 美幸・安達 久美子・嶋原 伸行・松野 愛・ 関谷 洋昭【新採】・原田 陽【新採】
		保険給付班	伊藤 孝浩	川名 真一郎(埼玉県所沢市)・平塚 宣行・横山 育生・作間 幸恵
		健康推進班	佐藤 睦美	渋谷 美智子【再任用】・武田 美代子・横山 静枝・浦山 佳代子・ 伊藤 加奈・笠原 悠里安【新採】・澤西 祥子【兼務】・清田 史【兼務】

地域包括支援センター	所長 高橋 千代子	高齢者相談支援班	高橋 千代子【兼務】	藤村 咲野(横浜市)・澤西 祥子・武田 綾子・清田 史・ 渋谷 美智子【再任用】【兼務】・横山 静枝【兼務】・伊藤 加奈【兼務】
------------	-----------	----------	------------	---

子育て定住推進課	課長 青田 浩	子育て支援班	齋藤 哲	鈴木 麻紀子・新山 祐樹・森 碧・齋藤 創【新採】
		定住推進班	大石 久美子	森 慎一郎

つばめの杜保育所	所長 作間 美由記	保育班	副所長 高橋 由紀【兼務】	伊藤 ひとみ【再任用】・吉田 美由紀・嶋原 明子・佐藤 さゆり・ 作間 里美・富樫 亜希子・齋藤 康子・守 智美・佐藤 涼子・齋藤 美幸・ 志賀 裕美・松島 千佳・齋藤 裕二・桂 来夢・小野 綾香・早坂 早百合・ 工藤 梢・鈴木 初美・赤坂 智美・半澤 奈緒・菊地 佑香 【用務員】阿邊 いずみ 【調理員】山田 右貴子・三浦 美由樹
----------	-----------	-----	------------------	---

こどもセンター	センター長 青田 浩【兼務】	児童館	館長 太田 一江	
		子育て支援センター	センター長 太田 一江【兼務】	

農林水産課	課長 佐藤 和典	政策推進班	伊藤 和彦	岩佐 寛・阿部 辰己・阿部 嶺悟
		機能保全班	由利 真人	鷹薙 和芳(宮城県)・樋沢 郁夫・山田 一也

東部地区基盤整備推進室	室長 蓬畑 健一 (宮城県)	基盤整備班	島貫 康雄(宮城県)	鈴木 傳(宮城県)・坂根 一樹(兵庫県粟粟市)・木村 知行・庄子 遼
		換地計画班	佐藤 峰史	庄司 幹弘(兵庫県)・安倍 米治(復興庁)・有吉 一男(復興庁)・ 佐藤 澄三郎【再任用】・三宅 元樹・岩佐 博紀

商工観光交流課	課長 大和田 敦	商工振興班	三品 正史	衣川 翔太(兵庫県朝来市)・永谷 健一・大和田 恵利・池田 麻美【新採】
		観光交流推進班	鈴木 宏幸	原 拓也(神奈川県鎌倉市)・森 悠紀・川名 薫【新採】

建設課	課長 佐藤 誠 (宮城県)	施設整備班	佐藤 修	前田 一彦(兵庫県)・矢野 辰明(横浜市)・二階堂 圭太(仙台市)・ 大崎 十夢(新宿区)・河内 太真(愛知県半田市)・矢上 元英・阿部 憲一・ 武田 勇・川井 一司・鈴木 久美・大和 秀光・佐藤 守【新採】
		用地行政班	木村 伊織	岩佐 秀広【再任用】・小野 寛明・西山 進一郎・小野寺 聡・三澤 雄介・ 神長 真也
		建築営繕班	富樫 誠【兼務】	増田 豊(神奈川県)・原田 房男(神奈川県)・金沢 洋(神奈川県)・ 佐藤 文美(角田市)【併任】
		施設管理班	富樫 誠	我妻 信男(宮城県)・藤井 貴敏(北海道石狩市)・山本 勝也・尾間 昭雄・ 泉田 聖子・畠山 瑛之・勅使河原 龍斗・菊地 徹【新採】

消費生活相談員は、消費者問題の専門家として、町民の皆さんのさまざまなトラブルについて解決を図ります。



千石 美枝 (驚足区)

○消費生活相談員

4月1日付で委嘱された町民相談員を紹介いたします。相談は無料で、内容などは秘密に扱われます。安心してご相談ください。

町民相談員



古泉 可奈 (上平区)

教育委員

平成31年第1回議会定例会の同意を得て、4月1日付で教育委員に就任しました。

教育委員・町民相談員の紹介

(敬称略)

町教育総務課 総務班 37-5115  
町民生活課 生活班 37-1112

また、未然に抑止するなどの啓発活動を行い、架空請求や多重債務など多様化・複雑化している消費者問題に関して相談にあたります。



関 嵩次 (巨理町)

○年金相談員

年金相談員は、国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談にあたります。



清野 政子 (小平区)

○青少年相談員

青少年相談員は、青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談にあたります。

○登記相談員

登記相談員は、司法書士の資格を持ち、土地や建物の名義書き換えなどの登記に関する相談にあたります。



江口 龍一郎 (山下区)



庄司 勉 (山下区)

日時 毎月第2火曜日 13時～15時

定例相談日(※)

日時 毎月第4木曜日 13時～15時

定例相談日(※)

(※)定例相談日の相談場所は、毎月の広報紙でお知らせします。

日時 毎月第2金曜日 13時～15時

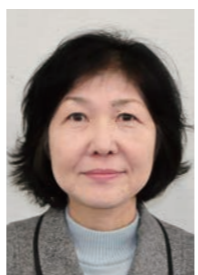
定例相談日(※)



荒井 利男 (久保間区)

○行政苦情相談員

行政苦情相談員は総務大臣から委嘱され、役場や特殊法人などの仕事に関して困っていることや要望したことについて相談に応じ、その解決や実現のお手伝いをします。



鈴木 美智子 (町区)

○人権相談員

法務大臣から委嘱された人権擁護委員が人権相談員として、人権侵害や夫婦、親子間のトラブルなどに関する相談にあたります。

日時 毎月第3木曜日 13時～15時

4月1日付で、町内の駐在所に着任しました。地域の安心・安全のため尽力していきますので、よろしく願います。



こちら山元町駐在所



駐在さん通信



坂元駐在所 神野 大輔



山下駅前駐在所(山下駐在所内) 所長 高橋 修



山下駐在所 所長 伏見 智也

正・副区長に委嘱状を交付

問 総務課 総務班 37-1111

4月1日、役場新庁舎大会議室を会場に、各行政区から推薦された区長と副区長、行政連絡員と副行政連絡員に委嘱状を交付しました。任期は、平成31年4月1日から2年間(行政連絡員は1年間)です。区長職の皆さんには行政区を代表し、町行政と地域自治組織との連絡調整を担っていただき、行政の浸透と区住民の福祉増進に努めていただきます。



Table listing district leaders and council members with names and districts.



Table listing district leaders and council members with names and districts.

※桜塚は、正・副行政連絡員になります。

区長(敬称略)







新は、新任の方です。

副区長(敬称略)

新は、新任の方です。

# 新規採用職員の紹介

今年度、新たに18人に辞令が交付され、「チーム山元」の一員として、復興まちづくりに取り組んでいきます。(※は任期付職員です。)

 杉浦 斗生 税務課 課税班	 杉目 妃菜子 企画財政課 企画班	 池田 麻美 商工観光交流課 商工振興班	 笠原 悠里安 保健福祉課 健康推進班	 齋藤 創 子育て定住推進課 子育て支援班
 鈴木 俊治(※) 上下水道事業所 施設班	 三浦 雅彦(※) 教育総務課 総務班	 武田 義弘 教育総務課 教育班	 原田 陽 保健福祉課 福祉班	 戦場 由裕 生涯学習課 生涯学習班
 川名 薫(※) 商工観光交流課 観光交流推進班	 上野 信義(※) 総務課 危機管理班	 関谷 洋昭(※) 保健福祉課 福祉班	 鈴木 隆志(※) 中央公民館 総括班	 成好 賢治(※) 税務課 課税班
 高橋 淳子(※) 坂元中学校	 佐藤 守(※) 建設課 施設整備班	 菊地 徹(※) 建設課 施設管理班		

## 長い間お疲れ様でした

3月31日退職者(敬称略)

- ・佐藤 寿子 (つばめの杜保育所調理員)
- ・守 数正 (まちづくり整備課 技術主査)
- ・吉野 隆 (坂元小学校 用務員)
- ・庄司 正一 (総務課付 技術副参事)
- ・森 政信 (まちづくり整備課 技術副参事)
- ・坂本 博典 (総務課 副参事)
- ・田村 大器 (生涯学習課 副参事)
- ・松本 邦彦 (総務課 副参事)

感謝

☎ 総務課 人事班  
37-1111

## 町の復興応援隊!

# 今年度、新たに派遣された職員の皆さんを紹介します

「キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち」の実現に向け、将来の発展に向かって戦略的な取り組みを推進するため、全国12の自治体から16人の職員の方々に「チーム山元」のメンバーに迎え、新たなスタートを切りました。派遣期間は平成31年4月1日から1年間です。

☎ 総務課 人事班 ☎ 37-1111

 坂田 博明 埼玉県所沢市 税務課 課税班	 川名 真一郎 埼玉県所沢市 保健福祉課 保険給付班	 二階堂 圭太 仙台市 建設課 施設整備班	 島貫 康雄 宮城県 東部地区基盤整備推進室 基盤整備班	 佐藤 誠 宮城県 建設課 課長
 藤村 咲野 横浜市 地域包括支援センター 高齢者相談支援班	 矢野 辰明 横浜市 建設課 施設整備班	 大崎 十夢 新宿区 建設課 施設整備班	 勝村 沙織 新宿区 保健福祉課 福祉班	 向後 博之 千葉県横芝光町 町民生活課 生活班
 坂根 一樹 兵庫県栗原市 東部地区基盤整備推進室 基盤整備班	 衣川 翔太 兵庫県朝来市 商工観光交流課 商工振興班	 長谷川 年樹 三重県津市 税務課 課税班	 河内 太貴 愛知県半田市 建設課 施設整備班	 原 拓也 神奈川県鎌倉市 商工観光交流課 観光交流推進班



▲辞令を受領する阿部正弘さん

**任期を終えた派遣職員が離任しました**  
3月20日、役場新庁舎大会議室で、平成30年度山元町派遣職員離任式を執り行いました。  
今回の離任により地元に戻る派遣職員は、全国24自治体から派遣いただいた、総勢39人の方々です。  
離任式では、派遣職員を代表して阿部正弘さん(宮城県)が辞令を受領し、その後、前副町長の武田健久さんと三澤美香さん(ともに宮城県)のお二人が離任のあいさつを述べました。  
派遣職員の方々に、ありがとうございました。

長崎県島原市 納税課 税務班



伊藤 進二

**【新規】すくすく幼児教育事業**

令和2年度から小学校でプログラミング教育が必修化されることから、つばめの杜保育所では従来の保育に加え、こどもセンター備え付けのiPadを活用したICT教育をカリキュラムに取り入れ、幼児教育を推進し、学力向上を図ります。

**その他の主な子育て支援事業(継続事業)**

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ○出産お祝い育児支援事業        | ○すこやか絵本事業     |
| ○子ども医療費助成           | ○一時預かり・特定保育事業 |
| ○ベビーバス・ベビーベッドレンタル事業 | ○小学校入学祝金支給事業  |

**幼児教育の無償化**

令和元年10月から幼児教育無償化が始まります。お子さんの年齢や通っている施設によって助成される金額に上限金額が設定されています。3～5歳は世帯年収に関わらず、全世帯が対象、0～2歳児は住民税非課世帯のみが対象です。

なお、詳細が決まり次第、広報やまもとやホームページでお知らせします。

**児童生徒にとってより良い学びができる環境づくりに向けて**

☎ 教育総務課 総務班 ☎ 37-5115

**中学校再編準備委員会を立ち上げ、再編を進めます**

昨年12月に決定した小・中学校再編方針に基づき、令和3年4月の新中学校の開校を目指し、保護者や学校関係者などを委員とする委員会を立ち上げ、再編準備を進めます。

なお、今後の検討経緯などについては、町ホームページなどで、お知らせします。

**学校教育の充実に取り組みます**

教育委員会では、町内小・中学校の現状や課題を踏まえ、有識者からの指導助言を受けるなど、「知」「徳」「体」の分野毎に学校教育の充実を図ります。

- ・「知」に関すること＝志教育の推進、学力向上対策、新教育課程対応など
- ・「徳」に関すること＝心のケア、いじめ・不登校対策、道徳教育推進など
- ・「体」に関すること＝健康づくり、体力運動能力向上対策など

**心のケアハウス「ケアハウス MIRAI 山元」を開所しています**

教育委員会では、町内の小・中学校に在籍する児童生徒のうち、心理的、情緒的理由などで学校に登校できない状態またはその傾向がある児童生徒およびその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立および学校生活への自発的な復帰を促すことを目的に、心のケアハウス「ケアハウス MIRAI 山元」を今年度から開所しています。お気軽にご相談ください。

開所時間 月曜日～金曜日(祝日を除く) 8:30～16:00

設置場所 高瀬字合戦原100-1 「山元町老人憩いの家」内

☎ 37-2213

**多子世帯に対する学校給食費の補助を実施します**

町では、子育て支援の一環として、多子世帯の経済的負担を軽減するため、義務教育を受けている町内の児童生徒を対象に、2人目以降の給食費実費額を全額補助します。

対象となる世帯には、詳細が決まり次第、申請書などを配布します。

**来て・見て・食べて・住んで良し、交流・関係から定住へ、住むならやっぱり山元町**

☎ 子育て定住推進課 子育て支援班/定住推進班 ☎ 36-9835

**定住促進事業のお知らせ****移住・定住支援事業**

町内にお住まいで、新たに住宅取得を行う場合や新たに民間賃貸住宅に入居する場合など、町内に定住を希望する方に対し、補助要件に応じた一定額の補助金を交付することで、定住促進と地域の活性化を図ります。

今年度から制度を見直し、Uターン世帯加算を新設するなど、新婚・子育て世代に係る各種支援制度をさらに拡充したほか、地方創生推進交付金を活用し、みやぎ移住サポートセンターに登録した東京23区在住者のうち、県が対象として選定した中小企業等に正規雇用者として就職し、本町に移住した方(世帯)に対し支援金を交付します。



▲町ホームページの定住促進紹介ページです。ぜひご覧ください。

**お試し移住・交流推進事業**

豊かな自然に恵まれた本町の風土および日常生活を体験できる機会を提供する「お試し移住・交流推進事業」を継続するとともに、新たに、一定期間地域に居住して、地域おこしの支援や農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら町への定着を図る「地域おこし協力隊」の導入準備事業を実施します。

**一年成婚事業**

町内在住の結婚を希望する独身男女を対象に、結婚相談所へ登録していただき、町でその費用を一部負担し、登録から一年以内の結婚を目指します。

**子育てするなら山元町  
子育て支援事業のお知らせ****【新規】移動式ベビーステーションの貸し出し事業**

町内で行われるイベントなどに授乳・おむつ替え用のベビーテントや授乳用のイス、おむつ交換台などを貸し出し、子育て中の親子が安心して参加できるようにします。(6月から開始予定)

**【新規】子育てハンドブック**

各種手当や子育て支援事業などの子育て情報を1冊の冊子にまとめ、転入者や母子手帳交付者などに配布し、子育て支援の情報を提供することで、各支援策の利用拡大に繋がります。(10月完成予定)

**【新規】子育て情報電車広告事業**

JR東日本仙台支社管内の車内広告を活用し、本町の子育て情報を県内および近県にPRし、子育て世帯の移住・定住を促進します。(6月から掲載開始予定)



## ファミリー・サポート・センターまかせて会員講習会のお知らせ

町では、昨年12月1日から子育てをお願いしたい方「おねがい会員」と、子育てを手伝いたい方「まかせて会員」をつなぐファミリー・サポート・センター事業を開始行っています。ファミリー・サポート・センターをより多くの方にご利用いただくため、「まかせて会員」として活動を希望する方向けの講習会を開催します。講習を通して、子育て援助活動に必要な知識や技能の習得実技などを学びます。

**受講対象者** 町内にお住まいの20歳以上の方で、「まかせて会員」として援助活動ができる方  
**参加費** 無料 **定員** 20人(先着順) **申込方法** 事前に下記までご連絡ください。(当日参加可)  
 ※過去に講習会を受講された方は、未受講の講習のみ受講してください。

### 日時・講習名

- ①5月29日(水) 9:30～11:30「保育の心」
- ②6月3日(月) 9:30～11:30「心の発達とその問題」、13:00～15:00「子どもの世話」、15:00～17:00「子どもの遊び」
- ③6月10日(月) 9:30～11:30「心の発達とその問題」、13:00～15:00「安全・事故」
- ④6月17日(月) 9:30～11:30「事業を円滑に進めるために」

**会場** こどもセンター集会所

☎ 子育て定住推進課 子育て支援班 ☎36-9835  
 ファミリー・サポート・センター事務局(こどもセンター内) ☎36-9877

## 臨時職員募集のお知らせ

### 1 募集職種・応募資格など

職種	業務内容	募集人数	任用期間	応募資格等	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付・問い合わせ課
保育士	保育業務	8人	R1.6.1～R1.11.30	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方(※1)	つばめの杜保育所	日額8,300円(※2)	月～土のうち週5日 7時間45分(早番・遅番有) ※短時間勤務希望など、応相談	子育て定住推進課 ☎36-9835
放課後児童支援員	児童クラブにおける児童の指導および育成	2人	R1.6.1～R1.11.30	・実務経験のある方 ・児童の育成指導に熱心に取り組める方	町内児童クラブ	有資格者(※2・3) 時給1,010円 日額7,800円 上記資格がない方 時給890円 日額6,900円	月～土のうち週5日5時間(土曜日、夏休み期間などは勤務シフトで7時間45分)	

- ※1 幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方は若干名の採用
- ※2 正規職員の通勤手当に相当する額と同額を賃金に上乗せして支給
- ※3 放課後児童支援員認定資格研修を修了した方のほか、①保育士、社会福祉士の資格を有する方、②教育職員免許法に規定する免許状を有する方、③高校卒業程度で2年以上児童福祉事業に従事した方、④大学および大学院で社会学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方など

### 2 勤務条件など

- (1)任用期間 上記のとおりです。
- (2)各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険に加入となります。
- (3)賃金支払日 月末締め翌月15日支払い(土・日・祝日の場合はその前日)

### 3 申込方法・受付期間など

- (1)申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、上記「受付・問い合わせ課」宛に提出してください。  
 ※郵送の場合は受験票送付用として、住所・氏名を記入し、切手を貼付した封筒を同封してください。  
 なお、申し込み職種については、いずれか1つでお願いします。(複数の職種に申し込むことはできません)
- (2)受付期間 5月8日(水)～5月24日(金)8:30～17:00(土・日除く)  
 郵送の場合は、5月24日(金)到着分まで有効
- (3)郵送先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 山元町役場「子育て定住推進課子育て支援班」宛  
 ※封筒の表に「臨時職員採用試験申込」と朱書で記載ください。
- (4)選考方法 書類審査および面接により選考します。  
 ※面接は5月下旬を予定しています。(詳細は申し込み時)

## 子育てひろば・出張子育てひろば

町がNPO法人子育てひろば夢ふうせんに委託して行っている事業です。NPO法人のスタッフがお世話役となり、未就学児と子育て中のパパやママと一緒に過ごしたり、おしゃべりをしながら情報交換などができる場です。同年齢の子どもと遊ばせたい方、子育てのことを相談したい方、また、孫育て中の方もぜひご利用ください。

**子育てひろば**  
**開催曜日** 毎週火・金・土曜日  
**時間** 9時～11時30分  
**会場** こどもセンター  
**出張子育てひろば**  
**開催曜日** 毎週水曜日  
**時間** 9時～11時30分  
**会場** 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」  
**申し込み** 不要

## NPO法人 子育てひろば 夢ふうせんイベント

**リフレッシュヨガ**  
 抱っこやおんぶでこり固まった身体を気持ちよくほぐして、リラックス&リフレッシュしませんか。初めての方でも安心してご参加いただけます。ヨガの後は、参加者による情報交換の時間を設けています。

**日時** 5月21日(火) 10時～11時30分  
**場所** こどもセンター  
**対象** 乳幼児の保護者(祖父母可)  
 ※乳幼児の見守り託児あります。  
**持ち物** 水分補給ができる物、ヨガマット(お持ちの方)  
 ※動きやすい服装でご参加ください。  
**申し込み** 5月20日(月)までNPO法人子育てひろば夢ふうせんまでお申し込みください。

## 子育てイベント情報

☎こどもセンター  
 ☎36-7251  
 FAX 36-8634

### 5月生まれお誕生会

リズム遊びや絵本の読み聞かせを行います。お誕生日の記念に手形を取ってプレゼントします。

**日時** 5月28日(火) 10時～10時45分  
**場所** こどもセンター  
**対象** 乳幼児とその保護者  
**申し込み** 不要



▲軽快なリズムに乗ってみんなで遊びます♪

## 育児サークル「なかよし会」会員募集

「子どもも大人もみんなが仲良くなれますように」と願いを込めて、昭和60年に発足した育児サークルです。

読み聞かせや家庭教育支援講座などの室内活動、遠足、いちご狩りなどの屋外活動、クリスマス会や豆まきなどの季節の行事など、さまざまな活動を計画していますので、みんなで集まって、仲良く子育てを楽しみませんか。

**活動日** 毎週木曜日 10時～14時  
**場所** 主にこどもセンター  
**随時**、見学・体験の申し込みができます。



▲昨年の「うみの杜水族館」での遠足

## ちびっこひろば「きらり☆」

第1回「きらり☆」では、大好評の親子参加型演劇鑑賞教室「0・1・2シアター」を開催します。胸いっぱいにあふれる、素敵な思い出ができますよ。皆さんの参加をお待ちしています。

**日時** 5月23日(休) 10時30分～11時30分(受け付け10時10分)  
**場所** こどもセンター  
**出演** おはようシアター  
**対象** 未就学児とその保護者  
 ※乳幼児の見守り託児あります。

**参加費** 無料  
**申し込み** 不要  
 ☎生涯学習課 生涯学習班 ☎36-8948



▲会場が夢のような世界に変わります

# 『皆さんの健康を守ります！』

## 令和元年度 国民健康保険事業

### 働き盛り世代への脳ドック検診事業

今年度も働き盛り世代の健康増進を図るため、国民健康保険被保険者を対象に脳ドック検診を実施します。脳梗塞・くも膜下出血などといった脳血管疾患は、早期に発見することが重要です。昨年度は、町内で60人が受診しました。

脳ドック検診(一件あたり検診費用41,400円)に対して、町で検診費用の一部(31,400円)を助成していますので、ぜひ受診してください。



- 実施時期** 令和元年6月～令和2年3月
- 実施機関** 独立行政法人 国立病院機構 宮城病院
- 対象者** 国民健康保険加入者であり、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の方
- 申し込み** 対象者には、事前に申込書をお送りします。
- 自己負担額** 10,000円

### 健康優良家庭等表彰事業

町の国民健康保険被保険者1人あたりの医療費は、平成29年度の実績で県内2位と非常に高くなっています。

このため、昨年度に引き続き、健康意識の向上を図ることを目的に、特定健診を受診し、1年間医療機関で受診がない世帯に対し健康優良家庭の表彰を行います。

- 対象期間** 平成30年3月～平成31年2月診療分
- 対象条件** 国民健康保険加入者であり、平成30年度に特定健診を受診し、対象期間において医療機関での受診がない世帯
- 表彰時期** 11月中旬(予定)

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

## 国民健康保険、後期高齢者医療保険制度のお知らせ

### ～国民健康保険～

国民健康保険は、他の医療保険に加入されていない自営業の方や農業、漁業を営んでいる方などが加入する医療保険制度です。例えば、職場の医療保険をやめたときや他の医療保険に加入されたときなど、保険資格に変更があり、国民健康保険の加入脱退をする場合は、必ず届出が必要になります。

手続きは町民生活課または坂元支所で行うことができます。ただし、75歳以上の年齢到達による後期高齢者医療保険制度加入の方は、国民健康保険脱退の届出は不要です。

### ～後期高齢者医療保険～

後期高齢者医療保険制度は、宮城県後期高齢者医療広域連合が運営する75歳以上の方が加入する医療保険制度です。この医療保険制度への加入は75歳の誕生日からとなりますが、手続きの必要はありません。

また、任意となりますが、申請の上、一定の障害(※)があると認定された方は、65歳以上から加入することができます。申請の手続きは保健福祉課で行うことができますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

※一定の障害とは、身体障害者手帳1～3級、4級の一部や療育手帳の障害の程度A、精神障害者保健福祉手帳の障害等級1～2級、障害年金受給者(年金証書1～2級)など

保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113

## あぶくま消防本部で開所式 消防の広域化スタート

4月1日、巨理地区行政事務組合と岩沼市の2つの消防本部を統合した「あぶくま消防本部」が発足し、同日、岩沼市に設置したあぶくま消防本部で開所式が執り行われました。

管轄区域は山元町、巨理町、岩沼市の3市町で、消防本部は統合前の岩沼市消防本部に置かれ、岩沼消防署、巨理消防署、巨理消防署山元分署の2署1分署体制を維持し、職員定数は125人で、消防車7台、救急車5台を保有しています。

開所式では、巨理地区行政事務組合の管理者でもある齋藤町長が地元関係者や職員ら約60人を前に「住民が安心して暮らせる災害に強い安全な地域づくりの実現に向け、消防活動能力の向上をはじめ、消防防災体制の充実・強化を図ることは本組合の責務である。広域化のメリットを最大限活用し、住民の生命、財産を災害から保護する」と関係



関係者一同でテープカット

巨理地区行政事務組合  
あぶくま消防本部 開所式  
☎37-11111

職員を激励するとともに、管理者としての新体制に向けた意欲を述べました。

## 消防団員を募集しています

町消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命のもと、地域防災の要として災害から人命と財産を守り続けてきました。

消防団員は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場に駆けつけ、その地域での経験を生かした消火活動・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。

東日本大震災でも多くの団員が避難誘導や救出救

助、捜索といった重要な活動を担いましたが、現在は団員数が減少傾向にあります。「大切な人」「大切なまち」を守るため、消防団の活動に参加してみませんか。入団をお待ちしています。



### 入団資格

町内に居住、または勤務している18歳以上の健康な方

### 処遇など

- 団員報酬 年額42000円
- 費用弁償(出勤手当) 災害時2000円、訓練時3500円を支給
- 公務災害補償 消防団活動中に負傷した場合、公務災害として補償
- 退職報償金 5年以上勤務し、退団し

た場合に支給  
申し込み 左記までお問い合わせください。

※そのほかの詳細については、お気軽にご相談ください。

巨理地区行政事務組合  
あぶくま消防本部  
☎37-11111

## 「令和元年」がスタート 元号の取り扱いにご注意ください

5月1日、「平成」から新元号「令和」に改元されました。

新元号の出版は現存する日本最古の歌集「万葉集」から、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められています。

5月1日からは「令和元年」となりましたが、4月30日までに町や町民の皆さんが作成した書類などに記載される、5月1日以降の元号については、新元号による表記に読み替えて取り扱われます。再度、作成する必要はありませんので、ご注意ください。

巨理地区行政事務組合  
あぶくま消防本部  
☎37-11111

## 笠野区集会所が完成

東日本大震災で大きな被害を受けた笠野区に、待望の集会所が3月に完成しました。

沿岸部にあつた旧集会所は震災による津波で全壊したため、自治会の会議や行事などは、個人宅や防災拠点・山下地域交流センターなどで行われていました。

新しい集会所は、約33平方メートルのプレハブ構造で、地域コミュニティ活動の拠点として、地域の交流がより一層推進されること期待されます。



地域の集いの場が完成

巨理地区行政事務組合  
あぶくま消防本部  
☎37-11111



令和元年度

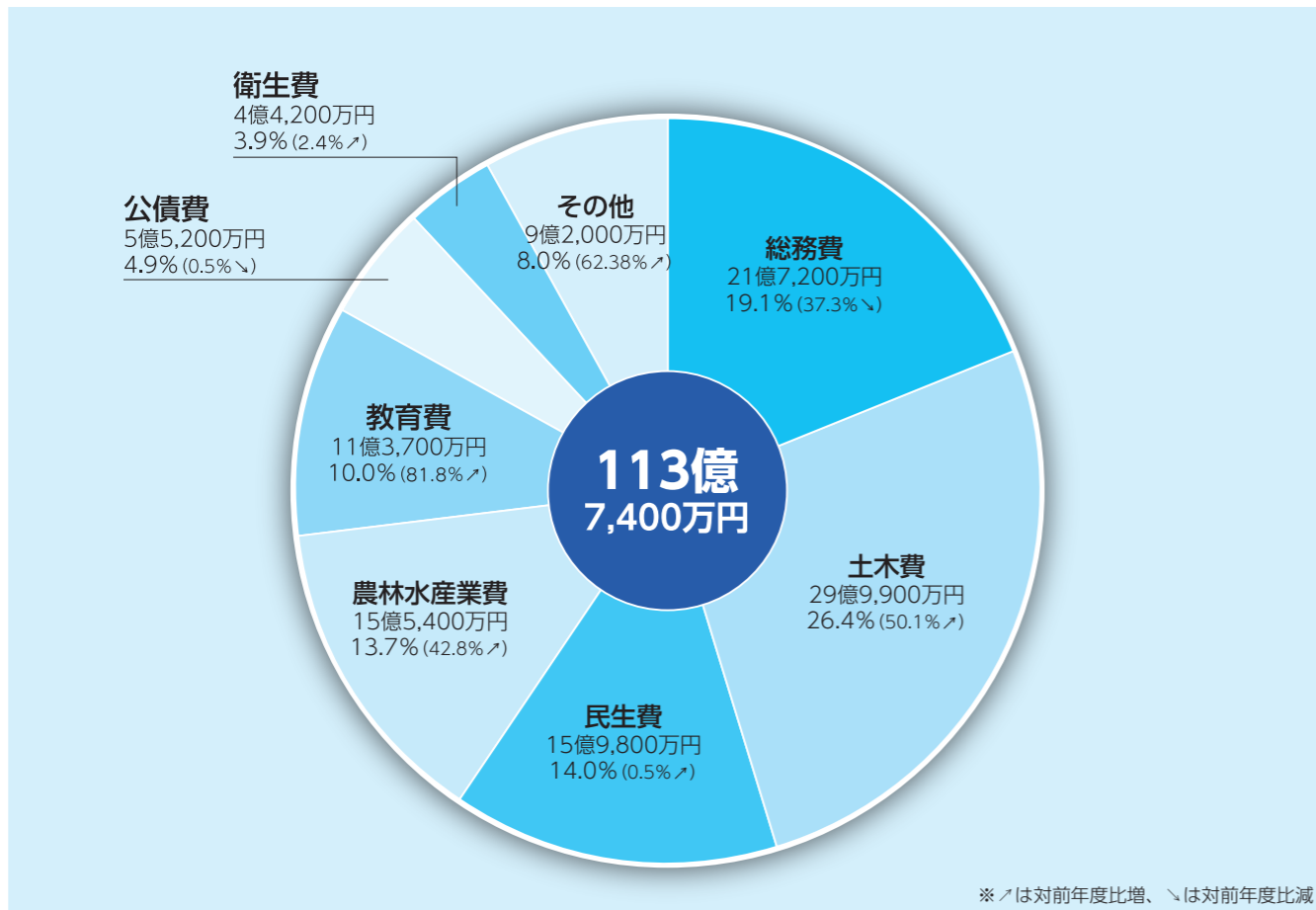
# 当初予算 「創造的な復興・創生」の完遂とさらなる発展に向けて

一般会計予算 **113億7,400万円** 対前年度比 **10.2%増**

## 歳出(目的別)

目的別とは…

役場の仕事を総務費(庁舎や財産の維持管理、税金などの徴収などの経費)や土木費(道路や河川、公園などを整備するための経費)など、“どのような目的で使ったのか”を表すものです。



### 用語解説(歳出)

- 総務費** 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- 土木費** 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
- 民生費** 子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費
- 農林水産業費** 農林水産業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの経費
- 教育費** 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
- 公債費** 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
- 衛生費** 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- その他** 議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

## 予算編成方針の概略

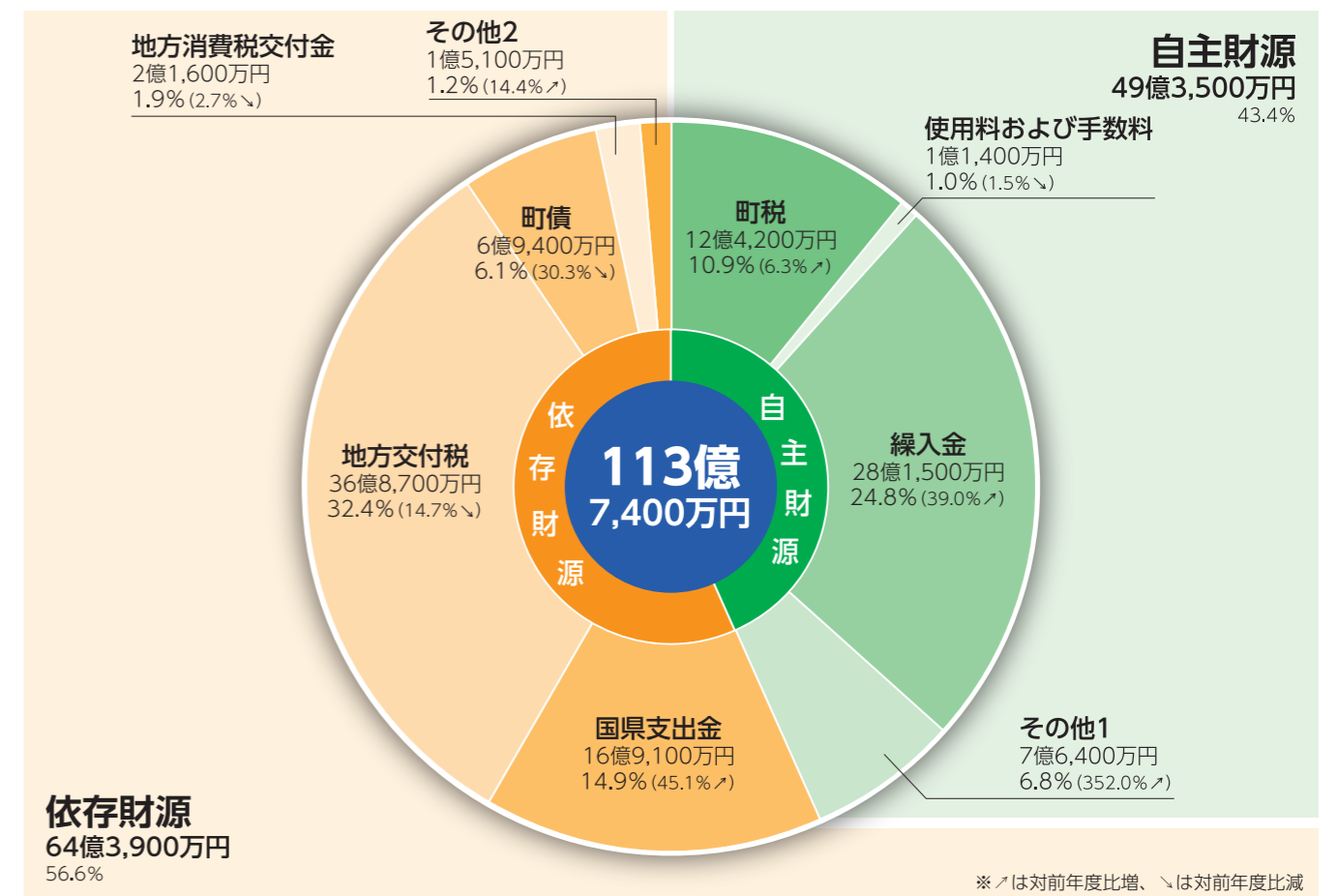
令和元年度各種会計予算が、平成31年第1回山元町議会定例会で可決されました。

令和元年度は、現在策定を進めている「第6次山元町長期総合計画」(R1～R10)の初年度であり、次世代を見据えた「創造的な復興・創生」を完遂させるとともに、新たな町の船出となる重要な転期の年となります。令和元年度では、これまで取り組んできた復興事業を改めて点検するとともに、町政の課題解決のため、引き続き、『7つの公約』に基づく各種施策を重点的に配慮した予算編成としています。

一般会計予算は、前年度予算と比較し、10億5,500万円増(10.2%増)の113億7,400万円です。これは、復興・創生関連予算の増や消費税増税に伴う通常予算の増などの影響によるものです。

なお、復興・創生関連事業は、約50億円で予算全体の約44%を占めており、漁港施設機能強化事業(静穏度対策)、旧中浜小学校震災遺構保存・整備事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の事業については19ページに記載のとおりです。

## 歳入



### 用語解説(歳入)

- 自主財源** 町民税や固定資産税など、町民の皆さんが町に納めるお金
- 町税** 町民税や固定資産税など、町民の皆さんが町に納めるお金
- 使用料および手数料** 町営住宅の家賃や住民票交付手数料など
- 繰入金** 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
- その他1** 保育料などの負担金や寄付金など
- 依存財源** 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- 国県支出金** 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- 地方交付税** 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
- 町債** 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
- 地方消費税交付金** 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより按分し、町に交付するお金
- その他2** 道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

## 歳出の解説

**総務費** 他市町村などからの派遣職員の受け入れに要する経費に加え、坂元合同庁舎を解体するための経費、今年度制度を拡充した「移住・定住支援事業」など（前年度比 12億9,300万円減、37.3%減）

**民生費** 小学生・中学生・高校生の外来・入院分の医療費無料化のための「子ども医療費助成事業」や今年度も支援策を拡充した「子育て応援事業」に係る経費のほか高齢者福祉事業や障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費など（前年度比 800万円増、0.5%増）

**衛生費** 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うため保健師等の専門性を生かした相談などを行う「子育て世代包括支援センター事業」や歩くことを通じて世代間の交流や健康づくりに取り組む「元気やまもと健康づくりウォーキング事業」、地域の拠点病院である宮城病院との連携強化に要する経費など（前年度比 1,000万円増、2.4%増）

**労働費** シルバー人材センター運営支援経費など（前年度比 400万円増、31.9%増）

**農林水産業費** 安全に漁船に係留できる静穏度を確保するために既設東波除堤を改良する「漁港施設機能強化事業」や漁具倉庫の災害復旧事業としての「水産業共同利用施設復興整備事業」に要する経費など（前年度比 4億6,600万円増、42.8%増）

**商工費** 新浜地区への企業誘致を進めるため当該区域の整備を行う、「企業誘致推進事業」や民間企業のノウハウなどを活用し、町の観光関連事業の魅力向上を目指す「地域おこし企業人交流プログラム推進事業」、ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中

小企業者の運転資金などの融資斡旋、町の観光・物産などのPR活動を通じて、交流人口の拡大や地域産業の活性化を推進するための経費（前年度比 2億9,000万円増、253.3%増）

**土木費** 頭無西牛橋線、新浜諏訪原線、高瀬笠野線の道路改良工事を実施する社会資本整備総合交付金事業や長寿命化計画策定に伴う橋梁修繕、町道山寺畑中線、鷲足山崎線、東街道線等、丘通りの道路改良工事など（前年度比 10億100万円増、50.1%増）

**消防費** 予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関わる経費など（前年度比 1,900万円増、7.3%増）

**教育費** 校舎改修工事並びにメモリアル広場の整備工事を行う「旧中浜小学校震災遺構保存・整備事業」や駐車場不足などを解消するため、拡張・改修工事に係る用地取得を行う「深山山麓少年の森拡張・改修事業」、2021年4月開校の新中学校に係る準備を進めるための「中学校再編準備事業」や不登校などの児童生徒および保護者に対し、教育相談、学校復帰支援などを行う「心のケアハウス運営事業」など（前年度比 5億1,200万円増、81.8%増）

**災害復旧費** 平成29年10月の台風21号によるがけ崩れ対策の事業箇所が埋蔵文化財の包蔵地であったため、発掘調査を実施する「災害関連地域防災がけ崩れ対策事業」や農業用施設災害復旧に要する経費など（前年度比 2,500万円増 233.1%増）

**公債費** 過去に発行した地方債の償還元金・利子など（前年度比 200万円減、10.2%減）

### 令和元年度の主な事業と予算額

総務費	
坂元合同庁舎解体事業	1億6,000万円
（拡充）移住・定住支援事業	1億100万円
【新規】行政系施設等個別施設計画策定事業	300万円
民生費	
子ども医療費助成事業	4,000万円
被災コミュニティ再生支援事業	1,100万円
（拡充）子育て応援事業	400万円
【新規】すくすく幼児教育事業	100万円
衛生費	
子育て世代包括支援センター事業	2,200万円
元気やまもと健康づくりウォーキング事業	500万円
宮城病院との連携支援事業	900万円
労働費	
シルバー人材センター支援事業	700万円
農林水産業費	
漁港施設機能強化事業（静穏度対策整備）	6億6,500万円
水産業共同利用施設復興整備事業（漁具倉庫整備）	1億5,200万円
沿岸部の農地整備事業	1億1,700万円

商工費	
企業誘致推進事業	2億8,100万円
農水産物直売所運営事業	1,000万円
【新規】地域おこし企業人交流プログラム推進事業	400万円
土木費	
幹線道路等整備事業（避難路・主要町道整備）	15億8,500万円
被災住宅再建支援事業	2億9,900万円
道路施設維持管理事業	1億8,700万円
消防費	
消防ポンプ積載車更新事業	1,200万円
教育費	
旧中浜小学校震災遺構保存・整備事業	4億6,600万円
深山山麓少年の森拡張・改修事業	2,800万円
【新規】学校施設長寿命化計画策定事業	1,500万円
【新規】心のケアハウス運営事業	1,300万円
【新規】学校給食費補助事業	1,200万円
【新規】指定文化財等保存・活用基本計画策定事業	800万円
【新規】町民体育館適正化事業計画策定事業	500万円
【新規】中学校再編準備事業	400万円

## 歳入の解説

総額は、113億7,400万円となり、前年度と比較し10億5,500万円増（10.2%増）です。

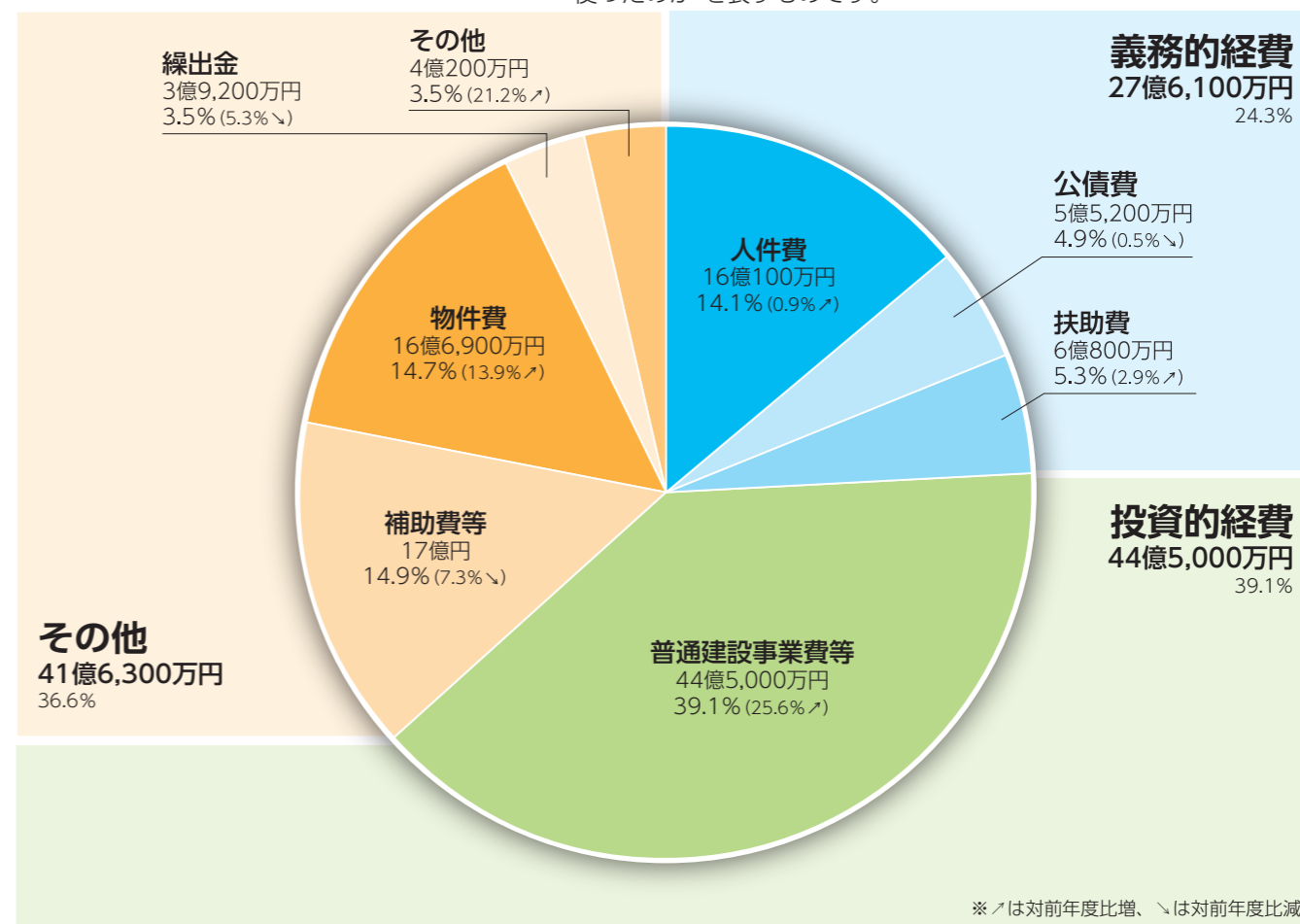
主な歳入の内訳として、町税収入については、震災後建築された住宅に対する軽減措置の段階的な終了や石油資源開発（株）のガスパイプラインの設置による固定資産税の増加などにより町税全体では、7,300万円増（6.3%増）となっています。

また、地方交付税については、普通交付税において、前年度の交付実績、地方財政計画の増減率などを基に試算した結果、19億6,000万円（6.8%減）になることが見込まれているほか、震災復興特別交付税においても、役場庁舎新築復旧事業や農水産物直売所建設事業をはじめとした各種復興事業の完了により、15億2,900万円（26.2%減）となっています。

## 一般会計予算（性質別）

性質別とは…

役場の仕事を人件費（職員の給料や手当などに係る経費）や公債費（町が発行した借金の元金や利子に係る経費）など“どのような用途で使ったのか”を表すものです。



### 用語解説（歳出性質別）

<b>人件費</b> 町議会議員や職員などに対して支払われる給料や手当など	<b>補助費等</b> 巨理地区行政事務組合などへの負担金や各種団体への補助金
<b>公債費</b> 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子	<b>物件費</b> 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
<b>扶助費</b> 医療費助成費や見舞金など生活支援等の福祉にかかる経費	<b>繰出金</b> 一般会計から特別会計に支出されるお金
<b>普通建設事業費等</b> 道路などの新設・維持管理に要する経費	<b>その他</b> 維持補修費や貸付金、積立金など

# 山元町ふるさと納税制度(ふるさと納税) 返礼品出品事業者募集中!

町では、「ふるさと納税」の寄付者に提供のお礼の品(返礼品)の出品事業者を募集しています。山元町ふるさと納税の返礼品として登録されると、全国に商品をPRできる絶好の機会となりますので、ぜひご応募ください。

## ふるさと納税のおおまかな流れ



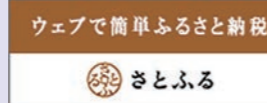
## 応募要件

下記のいずれかに該当する地場産品※を寄付者に提供していただける企業または個人事業主が対象です。

- ① 町内で生産している商品
- ② 町内で製造、加工その他の工程のうち主要な部分を行っている商品
- ③ 町内において提供されるサービスその他これに準ずるもの

※地場産品基準の詳細については下記までお問い合わせください。

(株)さとふる、(株)サイネックスが運営するインターネットサイトにおいて大々的にプロモーションを行います。



## 返礼品出品事業者のメリット

- ・ふるさと納税の寄付者にお礼として贈呈する特典での販路拡大につながります。
- ・町内外の方にパンフレットやWEBサイトなどを通して、事業者名、商品名などがPRされます。
- ・商品発送時にPRチラシを同封できるので、事業者や商品のPRにつながります。



返礼品出品事業者の応募は随時受け付けています。

※令和元年度の募集要項などの詳細は、5月中旬に町ホームページにてお知らせします。

企画財政課 財政班  
☎ 37-1118  
FAX 37-4144

## 当初予算

### 普通会計予算

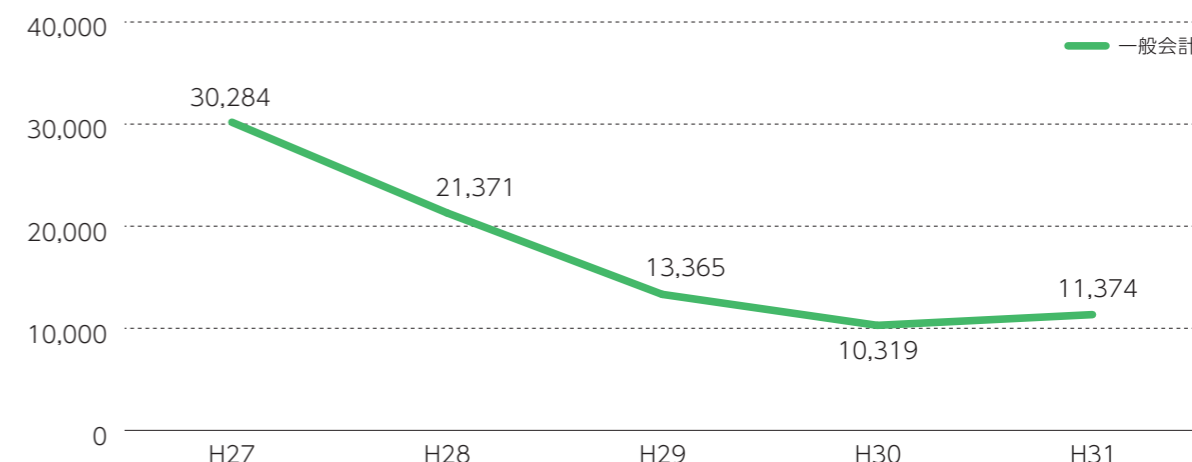
(単位:百万円)

会計名	H27	H28	H29	H30	R1	前年度比(%)
一般会計	30,284	21,371	13,365	10,319	11,374	10.2
国民健康保険事業特別会計	2,164	2,103	2,098	1,895	1,823	△3.8
後期高齢者医療特別会計	166	162	166	169	168	△0.6
介護保険事業特別会計	1,286	1,261	1,345	1,443	1,440	△0.2

※平成30年度当初予算は、骨格予算として編成されています。

### 予算規模の推移(一般会計)

(単位:百万円)



### 水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	448	収入	99
支出	394	支出	217

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額118百万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

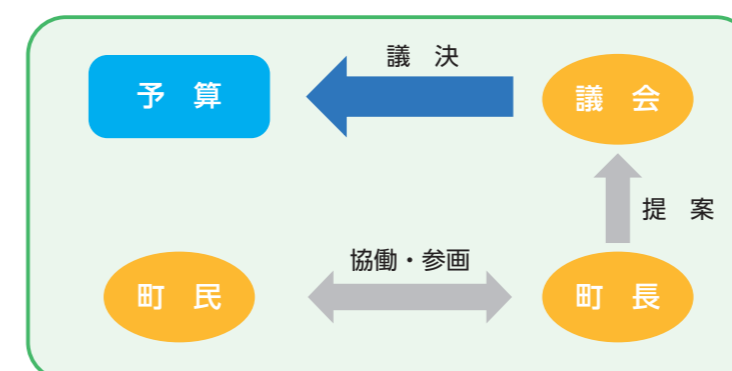
### 下水道事業会計予算額(公営企業会計)

(単位:百万円)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	616	収入	402
支出	493	支出	612

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額210百万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

## 予算ってどうやって決まるの?



現在策定を進めている「第6次山元町長期総合計画」に加え、町民の皆さんの意見や要望などを合わせて、1年間の行政サービスを検討し、協議、調整を重ね、予算案としてまとめて町議会に提出します。

町民を代表する町議会議員は、提案された予算案を審議した上で、町議会の議決によって予算を決めます。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

## 夢と希望に満ちあふれ

### 町内各所で入園・入学式

4月上旬、町内幼稚園や保育所、小・中学校で入園・入学式が行われました。

4月8日、坂元小学校では、15人(男子7人、女子8人)の新入生が入学式に臨みました。

式のはじめは、保護者や来賓の視線に少し緊張気味の新生児でしたが、入学児童と呼びかけられた先生から一人一人名前が呼ばれると、大きな声で「はい！」と元気いっぱい返事をしていました。

また、式の後半には2年生が登場。学校行事の紹介や鍵盤ハーモニカによる楽器の演奏が披露されると、新生児の緊張もほぐれ、目を輝かせて、その様子に見入っていました。

学校の先生や上級生、地域の方々からあたたかく迎えられ、緊張のなかにも希望に満ちた新生児の表情が印象的でした。



▲ドキドキ、ワクワクの入学式でした

## 春の訪れを感じて

### 戸花山 春の花々が開花

戸花山では、「戸花山桜の会」(岩佐 國男 会長)や野村グループをはじめ、町内外のボランティア団体やその活動に協賛する企業などが、年間を通して定期的に植栽活動や維持管理活動を行っていて、四季折々にさまざまな植物を楽しむことができます。

今年の4月上旬には、2,000本以上の桜や黄色が鮮やかなレンギョウなどが満開となり、春の訪れを知らせてくれました。

また、4月中旬には紅色のツツジが咲きましたが、このツツジは人の手によって植えられたものではなく、昔からこの地に群生しているものです。

「戸花山つつじ桜サポータークラブ」の岩佐 洋一代表は「季節によって花との出会いを楽しめる

のが、戸花山の魅力。眺望も素晴らしいので、ぜひ足を運んでほしい」と語ってくれました。

これからの季節、ハイキングを兼ねて戸花山を散策してみたいはいかがでしょうか。



◀さまざまな種類の桜が咲きました



町の花でもあるツツジ▶

## 敬老祝い金を贈呈

### 福士トクさん

4月2日、100歳を迎えられた福士トクさん(上平区)宅を訪問し、町から敬老祝い金と記念の盾、鉢花を贈りました。

福士さんは福岡県の八幡生まれで、2歳のときに実家がある上平区に移り住みました。戦時中は中国の天津(現在の北京)で過ごし、当時は食糧難で大変な思いをしたと昔を振り返りました。現在は、畑の草むしりをしたり、テレビで野球や相撲を見て過ごすほか、毎朝欠かさず新聞を読むことが日課だそうです。

今回100歳を迎えられて、孫2人、曾孫4人からたくさんのお祝いをもたらさそうで「どうした

らいいかわらないほどうれしい」と、笑顔で喜びを語ってくれました。

長寿の秘訣は「家庭が円満であること」とのことです。これからも元気にお過ごしください。



▲齋藤町長と一緒にいい笑顔

## 感謝の気持ちを込めて

### 「やまもと夢いちごの郷」お客様感謝祭

4月20日と21日の2日間、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」で、お客様感謝祭が開催され、多くの人でにぎわいました。

この感謝祭は、今年2月9日のオープン以来、多くの皆さんにご来場いただき、48日あまりで「売り上げ1億円」を達成するなど、連日大盛況であることから、この間のお客様への感謝の気持ちを込め、開催されたものです。

店内では旬のいちごが格安の感謝価格で販売されたほか、2,000円以上買い物した方には、特典として町内で生産されたトマトやサツマイモが贈られ、来場した方からは「いちごが安く購入できてうれしい」「これからも直売所を利用したい」という声が聞かれました。

(株)やまもと地域振興公社の馬場支配人は「今後も品揃えの充実に加え、イベントなども開催し、皆さんに愛される施設にしていきたい」と述べました。



▲多くのお客様でにぎわった店内

## 震災の伝承と活気を呼び込む

### TSUNAMI ハーレー展示館除幕式

4月21日、農産物直売所「やまもと夢いちごの郷」敷地の一角に「TSUNAMI ハーレー展示館」が開館し、除幕式が行われました。

この施設は、町の発展と地域振興を目的に、町民有志の方々で設立された「一般社団法人まちづくりやまもと」(成毛 政孝 代表理事)が主体となり、震災の脅威や教訓を後世に伝えていくことを目的として、東日本大震災で被災し、当時の状態のまま保管されてきたアメリカ製オートバイ「ハーレーダビットソン」を展示するものです。

除幕式には、県内外から約200台のハーレーが集結し、遠くは熊本県から来場された方もいました。館内がお披露目されると、展示された2台のハーレーなどに愛好家や来場者の熱い視線が注がれ、それぞれが写真に収めていました。

館内には、震災後に奇跡の出来事として、世界中に驚きと感動を与えたハーレーの大型写真も飾られていますが、このハーレーは、震災当時、町内の男性が所有していたもので、津波に流された後、平成24年4月に約6,500キロメートル離れたカナダ西部の海岸へ奇跡的に打ち上げられ、現在はミルウォーキー(アメリカ合衆国)の博物館で震災の惨事を広く伝える役割を担っています。

成毛代表理事は「展示を通して震災の風化を防ぎ、奇跡の発祥の地であることを伝えるとともに、町に活気を呼び込むきっかけになればという思い

でやってきた。ようやくこの日を迎えられて感慨深い。これからもたくさんの人に足を運んでもらいたい」と熱く思いを語りました。



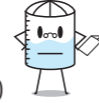
▲関係者の手により除幕が行われました



▲県内外から集まった多くのハーレー愛好家



## 上下水道事業所からのお知らせ



問 上下水道事業所 庶務班・施設班 ☎ 29-4951 水道お客さまセンター ☎ 37-1120

### 横浜市と横浜ウォーター(株)が連携し山元町の復興支援を継続 上下水道事業支援に関する三者協定を更新!

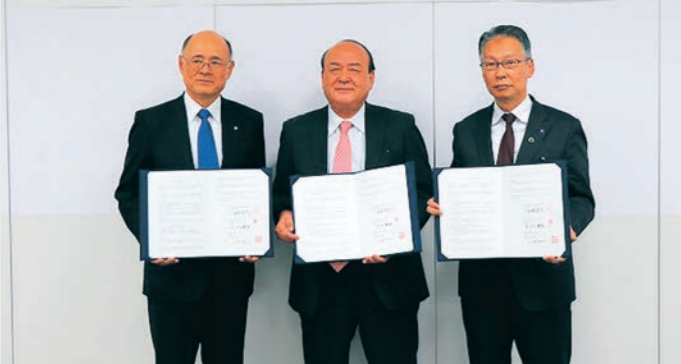
町は、横浜市、横浜市水道局が100%出資している横浜ウォーター(株)の三者間で、震災で被災した本町の安定的かつ持続的な上下水道事業の運営を確保することを目的として、平成25年3月に「山元町の上下水道事業支援に関する協定」を締結しました。

このたび、協定の満了を迎えるにあたり、本町のさらなる上下水道事業運営の強化を図り、安全・安心な上下水道を持続的に供給していくことを目的に、平成31年3月25日に三者協定を更新しました。

横浜市水道局で行われた締結式には、齋藤町長、横浜市水道局の山隈水道局長、横浜ウォーター(株)の五十川社長が出席し、協定書を取り交わし、今後も三者連携を図ることを強く確認しました。

この更新を機により一層、安全・安心な水を供給していきます。

#### 「山元町の上下水道事業支援に関する協定」更新締結式 山元町・横浜ウォーター株式会社・横浜市水道局



▲左から齋藤町長、横浜ウォーター(株)五十川社長、横浜市山隈水道局長

#### 【協定の目的】

横浜市と横浜ウォーター(株)から本町に対し、引き続き、技術的助言や業務支援などをいただくとともに、さらなる本町の事業運営の基盤強化を図り、安全・安心な上下水道を持続的に供給していくことを目的としています。

### 土曜日の午前中も営業しています

納入期限を過ぎた納付書は、重複納付防止のため、金融機関での取り扱いができません。お手数ですが、水道お客さまセンターまでご連絡ください。

また、水道お客さまセンターは土曜日の午前中も営業しています。

**土曜日営業時間(祝日・年末年始は休業) 8:30 ~ 12:00**

新庁舎の土曜日営業時間は、北側入口をご利用ください。



公益社団法人日本水道協会  
PRキャラクター  
Dr. すいどー

## やまもと産業広場

### 振興作物産地化奨励事業補助金をぜひご活用ください

町では、振興作物に位置付ける「イチジク」「リンゴ」「ブドウ」「ハクサイ」「キャベツ」「レタス」「ホウレンソウ」「スイートコーン」の産地化に向け、栽培に取り組む農業者に対し、補助金を交付しています。

ご希望の方は、下記までお問い合わせください。

#### 交付対象者(次の要件を全て満たす方)

- (1) 町内に住所を有し、町内で農業を営む方
- (2) 町税などの滞納がない方
- (3) 振興作物を出荷または出荷しようとする生産者(生産者団体)で、10a以上作付する方
- (4) 暴力団員などでない方

#### 補助対象経費および補助率

対象品目	補助対象経費区分	補助率	交付限度額
イチジク	苗木	購入経費の1/2以内	500円 / 1本
	育苗用資材		4,000円 / 10a
	株枯病防除等薬剤	3,000円 / 10a	
	ハウス資材(※)	購入経費の1/3以内	400,000円 / 1棟
リンゴ	苗木	購入経費の1/2以内	1,000円 / 1本
ブドウ	苗木	購入経費の1/2以内	1,500円 / 1本
	病害虫防除薬(資)材		20,000円 / 10a
	ハウス資材(※)	購入経費の1/3以内	400,000円 / 1棟
ハクサイ、キャベツ レタス、ホウレンソウ スイートコーン	種子	購入経費の1/2以内	10,000円 / 10a
レタス、ホウレンソウ	ハウス資材(※)	購入経費の1/3以内	400,000円 / 1棟

※補助対象は、年度内1棟を限度とします。

問 農林水産課 政策推進班 ☎ 37-1119

### 鳥獣被害対策実施隊による予察捕獲を実施します

有害鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、下記の日程で、銃器によるカラスなどの捕獲を実施します。

安全確保を最優先に実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

**日時** 6月2日(日)  
9:00 ~ 16:00 ごろ

**場所** 町内全域

**駆除対象** カラス、カルガモ、キジバト

問 農林水産課 政策推進班 ☎ 37-1119



# 生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

## 体育文化センター 一般開放のお知らせ

町民の皆さんがいつまでもスポーツに親しめる環境を整え、充実したスポーツライフを送ることができるようにするため、一般開放日を設けます。

### ○開放施設

体育文化センター  
(アリーナ・武道館)

### ○利用開始

5月1日から利用できます。

※町行事や大会などにより開放日を変更する場合があります。

### ○開放時間

土曜日・日曜日  
9時～17時  
第1水曜日  
17時～21時

※17時以降は中学生以下の利用はできません。

(保護者同伴なら可)

### ○利用対象 個人



▲スポーツ交流人口の拡大へ

### ○施設使用料

無料

### ○利用方法

体育文化センターに利用状況を確認の上、直接お申し込みください。事前の予約はできません。  
また、利用する際は必ずスポーツウエアと屋内用の運動靴を着用してください。

## 未来(あした)への道 1000km縦断リレー 2019参加者募集!

今年も7月24日(水)から8月7日(水)までの15日間、青森から東京までランニングと自転車で東日本大震災の被災地を縦断するリレーを開催します。

たすきをつなぐリレーを通じて東日本大震災の記憶の風化を防ぐとともに、被災地との絆を深めます。ぜひご参加ください。

### 参加申込期間

4月24日(水)～5月28日(火)  
※参加無料/詳細はHPで  
<http://www.1000km.jp>

### 問 未来(あした)への道

1000km縦断リレー  
2019参加者事務局  
☎03-3451-6107  
✉info@1000km.jp

## 宮城県協働教育推進 功績表彰を受賞!

4月17日、宮城県庁において宮城県教育委員会協働教育推進功績表彰式が行われ、本町の放課後子ども教室「みやまっこクラブ」が受賞しました。



▲受賞した「みやまっこクラブ」のスタッフのみなさん

みやまっこクラブは、①読書離れが目立つ児童に本と触れる機会を提供する、②地域の方々や児童が触れ合う機会を提供する、③異なる年齢の仲間づくりを進めるといった3つの目的を掲げ、平成17年度から活動を始めて、今年度で15年目を迎えます。  
主に山下第一小学校を活動場所として、さまざまな体験活動を行っています。

## 子育てサポーター 養成講座受講生募集

「子育てするなら山元町のキャッチフレーズのもと、町では子育て・家庭教育支援に関わる地域ボランティアの養成を目指しています。」「子育て中のパパやママを応援したい」「家庭教育支援について学びたい」とお考えの皆さんの受講をお待ちしています。

全4回の講座を修了すると、宮城県から「子育てサポーター」として認定されて活動が始まります。

### 問 生涯学習課 生涯学習班

今回、これまでの熱心な取り組みが評価され、受賞されました。

### 日時および内容

- ①5月28日(火) 「家庭教育支援の理解」
- ②6月4日(火) 「子どもの理解とかかわり方」
- ③6月11日(火) 「親の理解とかかわり方」
- ④6月18日(火) 「総合的な理解」

### 問 生涯学習課 生涯学習班

受講を希望する方は、左記まで申し込みください。  
※毎回、生涯学習課職員が同行します。

### 問 生涯学習課 生涯学習班



▲子どもの未来のために

## 利用者が2年間で 7倍に増加!

スポーツ振興くじ助成制度を活用し、昨年度に引き続き体育文化センターのトレーニングルームのトレーニングマシンを更新しました。昨年度から利用者が大幅に増え、好評を得ています。

### ○更新機種

- ・ランニングマシン
- ・アジャスタブルプリー
- ・ヒップ・アダクション



### 利用人数の推移

H28年度延べ	144人
H29年度延べ	478人
H30年度延べ	1052人

町民の皆さんは、無料で利用できます。また、初めて利用する方は、器具取り扱い講習会(無料)の受講

が必要ですが、  
問 体育文化センター

## 利用者10万人を突破!

防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホールは、平成29年10月1日から供用を開始し、1年5カ月が経過した今年3月8日に利用者10万人を突破しました。

「防災拠点・交流センター」という施設が全国的に珍しく、行政視察や防災研修を目的に多くの方が来訪しています。また、交流センターとして、町民の皆さんのさまざまな活動の場として、コンサートや映画鑑賞などにも利用されています。

防災拠点・坂元地域交流センター「おもだか館」も開所以降利用者が増え続け、現在まで約4万人が利用しています。  
問 生涯学習課 生涯学習班

## 歴史民俗資料館イメージキャラクター 「せんこくんグッズ」好評発売中

好評につき品切れとなっていた「せんこくん」グッズ各種が再入荷しました。一部の商品は、農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」でも販売しています。ぜひお買い求めください。

### ○販売場所

- 歴史民俗資料館
- 農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」

### ○販売商品

- 付箋 各種100円
- 一筆箋 各種300円
- クリアファイル 各種200円

問 歴史民俗資料館



平成30年11月のリニューアルオープン後、歴史民俗資料館の入館者数は2倍に増加!!  
H29年度延べ 1,035人  
H30年度延べ 2,145人



▲売っています!「せんこくん」グッズ各種

## 町内で行われている地域活動を紹介します

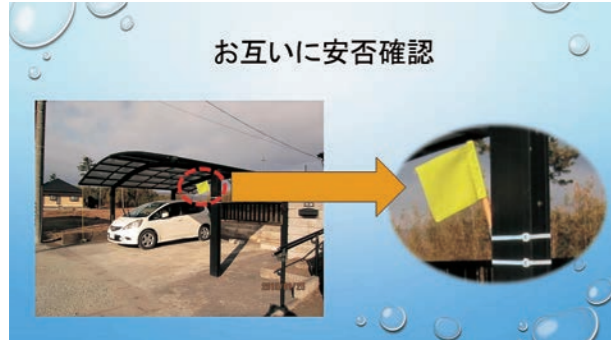
### 活動報告①【花釜区】向こう三軒両隣の取り組み

(報告者 **谷津 千枝 さん**)



～ご近所のつながりを大切にしています～

- 震災後、班内の全6世帯が高齢者の1人暮らしや2人世帯となったため、みんなで助け合っていこうと「スマイル会」を立ち上げました。
- 「スマイル会」では、毎日、自宅前に旗を掲げて安否確認を行っています。また、草刈りや雪かきもみんなで協力して行っています。
- 震災を経験し、改めて人と人とのつながりの大切さを実感しています。



▲ご近所同士のつながりがよくわかる活動報告でした

### 活動報告②【山下区】いつまでも元気で長生き！

(報告者 **伊藤 順子 さん**)



～1人暮らしでも安心して生活ができる取り組み～

- 以前は地域の集まりや近所のお茶飲みに参加していた1人暮らしの方が、体力に不安を感じるようになってから、介護保険サービスを利用している事例です。
- 1人暮らしでも安心して生活ができる環境として、家族のほかに介護保険サービスのケアマネジャーや地区の民生委員がいること、さらには地域の気の合う仲間が集う「にっこり会」に参加し、支えられる側というだけでなく、支える側としての役割を担いながら、地域のつながりの中で元気に生活しています。
- 誰もが住み慣れた地域で元気に過ごすためには、介護保険サービスを利用するだけでなく、地域のつながりや関わりがとても大切だと感じています。



このほか、生活支援コーディネーターから「地域のお宝報告」と題して、町内で行われているさまざまな支え合い活動の報告がありました。

報告会終了後、参加者からは「自分ができることを実践することが必要だと思った」「無理なく取り組める内容だった」「人の役に立つこと、喜んでもらえることが大切だと感じた」という声が聞かれました。町では、今後も地域の取り組みを紹介し、身近な支え合い活動を応援していきます。

問 地域包括支援センター ☎ 37-3901

みんなで考えよう「わたしたちの地域包括ケア！」

## 平成30年度 地域ふれあい支え合い活動報告会 を開催しました

3月18日、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」を会場に「地域ふれあい支え合い活動報告会」が開催され、約220人が参加しました。

この報告会は、高齢化や人口減少が進む中でも住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるように、各地域で行われている住民同士の取り組みを参考にしながら、これから支え合い活動のあり方を考える機会として、毎年開催しています。

今回は、専門家による講話のほかに花釜区や山下区の取り組みなどが紹介されました。



▲報告会には多くの方が参加しました

—オープニング—

### 牛橋区の皆さんによる「牛橋音頭」の披露

震災後、牛橋区では地域のつながりをより大切にしていこうと、住民が気軽に参加できるさまざまなサークルを立ち上げています。今回は、昨年創作した「牛橋音頭」を披露しました。

牛橋区の皆さんがお揃いのはっぴとはちまき姿で登場すると、会場には活気が溢れ、参加者も音頭に合せて体を動かすなど大いに盛り上がりました。



◀振り付けもバッチリ決まっていました！

### 講演 「これからの地域づくりのあり方」

講師 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 **池田 昌弘 氏**

#### 『地域に大切なこと』

「つながる」ことから「気に掛け合う関係」「見守り合う関係」「支え合う関係」が生まれます。こうした支え合いこそ「地域の宝物」です。

#### 『支え合う関係』

近所のお茶飲みも支え合い活動の一つです。何か特別なことを行うのではなく、昔から根付いているご近所同士のつながりを大切に過ごすが、生きがいや楽しみを生み出し、住み慣れた地域で元気に過ごすことにつながります。

#### 『つながる』

介護保険制度ができる前は、地域内に“支え合う多様なつながり”がありました。地域とのつながりを途絶えさせずに、介護サービス利用者を支えることが大切です。



▲講師の池田先生



横山  
高橋 稜仁ちゃん



山寺  
伊藤 結菜ちゃん



山寺  
菊地 空樹ちゃん



つばめの杜西  
あさば けんすけちゃん



つばめの杜東  
いわさ すみれちゃん

山元町共同募金委員会からメダルが贈呈されました。

(3月6日実施分)

### 3歳児健診で虫歯のない子

### 『すくすく発達相談』のご案内

町では、お子さんの成長・発達に関するお悩みを、臨床心理士に相談できる『すくすく発達相談』を開催します。(年4回)  
ささいなことでも相談ができますので、ご不安なことがあれば、ぜひご相談ください。詳しい日程は、下記をご覧ください。

#### 【相談例】

首のすわりが遅い、なかなか歩かない、落ち着きなく動き回る、発達障害が心配など



開催日	開催場所	時間
5月13日(月)	防災拠点・山下地域交流センター 「つばめの杜ひだまりホール」	10:00～11:00
8月5日(月)		
12月2日(月)	山元町子育て世代包括支援センター	
令和2年2月3日(月)		

※相談の予約は、下記までお問い合わせください。

☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

### 参加者募集!

### 令和元年度 歩いておトク!! 健康ポイント事業



対象者 20歳以上の町内在住者または町内在勤者  
参加費 無料  
定員 100人(平成28年度～30年度のウォーキングポイント事業に参加していた方には、個別に継続参加のご案内をします)

最大6,000円相当の  
商品券をプレゼント

### 申し込みからポイント獲得までの流れ



申込者に歩数計(活動量計)を貸与

歩くまたは下記の内容でポイントゲット

獲得ポイントに応じた商品券をプレゼント

### ポイントについて

～歩数データを月に1回以上送信しましょう～

1週間で35,000歩ごとに100ポイント付与されます。(1日平均5,000歩 月最高300Pまで)

～さらにポイント獲得のチャンス♪♪♪～

獲得ポイント	内容	ポイント上限
10ポイント	役場で体組成測定を行った場合	1カ月最高 20ポイント
200ポイント	健康診断を受診した場合	年1回のみ 200ポイント
200ポイント	体重減少(昨年の健診結果と比較)	年1回のみ 200ポイント
200ポイント	ウォーキング大会参加	年1回のみ 200ポイント

獲得ポイントは最大3,000ポイントまでです。

500ポイントごとに500円分のまごころ商品券・野菜たっぷり券もしくは1,000円分の検診クーポン券と交換

※商品は9月末時点と3月末時点のポイントに応じて、希望の商品を郵送します。

申込方法 保健福祉課備え付けの申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。(電話での申し込み可)

申込期限 5月17日(金)

### 平成30年度ウォーキングポイント事業実施報告

参加者総数 482人  
1日平均歩数 7,150 歩



#### 歩数イベント達成状況

イベント期間	イベント内容	目標総歩数	目標平均歩数	達成者数	達成率
7月1日～9月30日	北海道編	510,000歩	5,543歩/日	134人	46%
11月1日～2月28日	東海道五十三次編	705,309歩	5,878歩/日	128人	49%

※達成率は、イベント期間中送信した人のうち、達成した人数の割合です。

みんなでつくる

# 元氣やまもと21コーナー

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します





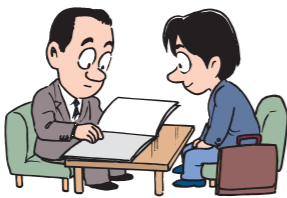
おしらせ

シルバー人材センター 入会説明会

日時 5月14日(火)、21日(火) 10時~11時
場所 山元町シルバー人材センター会議室
※毎月第2・第3火曜日に開催します。説明会は、1時間程度を予定しております。
※説明会に参加できない方は、ご希望に応じて入会説明を行いますので、お気軽にお電話ください。
入会条件
・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
・シルバー人材センターの

無料法律相談会

山元司法書士相談センターでは、司法書士が無料で相続登記相談・法律相談に応じます。
日時 月~土曜日(祝日を除く) 13時30分~16時30分
会場 山元司法書士相談センター 山元町山寺字山下89 山元司法書士相談センター ☎37-5901(予約優先)



返しきれない借金で悩んでいませんか

東北財務局では、クレジットやローンなどの借金返済に関する相談に応じています。
専門相談員が相談者のお悩みを丁寧にお聞きし、問題の解決に向けアドバイスなどを行うとともに、必要に応じて弁護士・司法書士

趣旨を理解し賛同する方
一般社団法人山元町シルバー人材センター
山元町浅生原字日向13-1 ☎36-9211

よりびろろサロン

よりびろろサロンとは、認知症の方とその家族や地域の誰もが気軽に集い、交流できる場です。
認知症について理解を深めることや情報交換の場として、語り合いませんか。創作活動なども企画しています。
日時 5月27日(月) 10時~12時
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」3階和室
内容 談話やレクリエーション、認知症に関するミニ講話、個別相談
参加費 無料
申し込み 不要
☎37-3901

地域包括支援センター

などの専門家に引継ぎを行っています。
相談は無料で、秘密は厳守します。まずは、電話でお気軽にご相談ください。
対象 借金返済でお悩みの個人の方(自営業者の方を含む)
受付時間 月~金曜日 (祝日、年末年始を除く) 9時~12時、13時~17時
☎022-2266-5703

もう少し知っておきたい「お金のこと」

東北財務局では、地域貢献の一環として「出前講座」を行っています。
学校、放課後児童クラブ、地域の活動や各種団体の会合などに伺い「家計管理」「金融商品」に関する話や金融犯罪に遭わないポイントなどについて、ゲーム、寸劇、カルタなどを使いながら、楽しく説明します。
費用は無料で、少数でも伺いますので、お気軽にお問い合わせください。

2019年工業統計調査を実施します

2019年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、令和元年6月1日時点で実施します。

工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国および地域行政施策のための基礎資料として活用されます。
調査票に記入した内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することはありません。
調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしく願います。



工業統計キャラクター・コウちゃん

☎37-1118

悠里カードポイント サービス終了のお知らせ

日ごろよりご利用いただいています「悠里カード」は、誠に勝手ながらポイントサービスを終了させていただきますこととなりました。長年のご利用に対し厚く御礼申し上げます。
悠里カードのポイント発行終了期日 6月30日(日)
なお、6月30日までは満点になったカードを1000円分のお買物券としてご利用いただけますが、7月1日(月)から9月30日(月)の期間につきましては満点にならないカードのポイントについても全て還元する予定ですので、大切に保管ください。
詳しくは、左記または各加盟店までお問い合わせください。



悠里カード

☎34-3121

陸上自衛隊東北方面音楽隊 第42回青年コンサート

日時 7月6日(土) 13時30分~15時30分
場所 仙台銀行ホール イズミテイ21
入場料 無料(要入場券)
応募要領
往復はがきでの応募となります。
往復はがきの裏面に次の事項をのりなく記載した上、ご応募ください。

- ①郵便番号・住所
②氏名・年齢・性別
③電話番号
④人数(1人または2人)
※応募は1人1通までとなります。
締め切り 6月7日(金)
宛先 〒983-8580 (住所不要)東北方面総監部広報室「音楽演奏会」係
※返信はがきの表面にご自身の郵便番号、住所、氏名を忘れずに書いてください。住所の記載もれなどあると抽選結果を返信できません。
抽選の上、返信はがきで結果については、厳正な

自動車税の納期内納付

今年度の納期限は5月31日(金)です。
納税通知書は5月10日(金)に郵送しますので、納期限までに忘れずに納付してください。

金融機関、コンビニエンスストア、各県税事務所での納付のほか、インターネット(パソコン、スマートフォン)を利用したクレジットカード納付やペイジーも利用できます。
口座振替の手続きがお済みの方は、5月31日(金)に振替になりますので、前日までに口座残高のご確認をお願いいたします。

なお、納税通知書に添付の納税証明書は大切に保管してください。
※ペイジーやクレジットカードで納付した場合は、領収証書や納税証明書の発行・送付はされません。必要な場合は窓口で申請してください。
☎022-2448-2963

☎022-2448-2963

裁判所からのお知らせ

5月の広報テーマは「裁判員制度10周年」です。
詳しくは、最高裁ウェブサイト(http://www.courts.go.jp)をご覧ください。

☎022-2221-6115
☎022-2221-7451-6203

6月1日~10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です

電波は航空機や船舶、警察、消防、救急用など、私たちの生活の安心・安全の確保に使われています。
不法電波は、大切な通信を妨害して私たちの生活や人命の安全を脅かします。電波は、ルールを守って正しく使いましょう。

☎022-2221-0641

## 税金情報

今月は、固定資産税(第1期)、軽自動車税(全期)の納期限です。忘れずに、5月31日(金)までに納付しましょう。

なお、軽自動車税を口座振替されている方には、6月上旬に車検用の納税証明書をハガキで送付しますので、納期限から当該証明書が届くまでに証明書が必要な場合は振替済の通帳、免許証、車検証の写し、印鑑をお持ちになり、役場税務課窓口で手続きをお願いします。

今年度からスマートフォンアプリで納税ができるようになりました。詳しくは広報4月号、町ホームページをご覧ください。

また、スマートフォンアプリで軽自動車税を納付し、車検用の納税証明が必要な方は、利用したスマートフォンと免許証、車検証の写し、印鑑をお持ちになり、税務課窓口で手続きをお願いします。口座振替と違って6月上旬車検用の納税証明書は発行されませんので、お急ぎの方は金融機関等の窓口で納付してください。

☎ 税務課 納税班 ☎ 37-1114

## 食品など放射能測定結果

町民が自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などで、持ち込みにより簡易測定を依頼された食品に係る測定結果の一部をお知らせします。

### ○放射性セシウム簡易測定結果

(単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
ワカメ	磯	検出せず	4月4日

※町民からの測定依頼がありませんでしたので、参考に町内の湧水を測定した結果について、お知らせします。

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します。)

※検出下限値とは、当該測定で検出出来る最少の値です。  
※測定器については、EMF211型ガンマ線スペクトロメータ(EMFジャパン株式会社製)を使用しています。

### ○放射性セシウムの基準値

(単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

## 年金情報

### 老齢基礎年金の額を増やしたい方には「付加年金」という制度があります

農業、自営業者などの国民年金の第1号被保険者の方は、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、65歳から受給する老齢基礎年金の額を増やすことができます。

定額保険料 令和元年度 月額 16,410円

- 付加年金を納めることができる方
  - 国民年金第1号被保険者
  - 任意加入被保険者(65歳以上の方を除く)
- 付加保険料の額 月額 400円
- 付加年金額 200円×付加保険料納付月数

#### 【ご注意ください】

- 付加年金は申し込みをした月からの加入となります。さかのぼって加入することはできません。
- 国民年金保険料を納めていない月は付加保険料を納めることができません。
- 国民年金基金に加入している方は付加年金に加入することができません。

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114  
町民生活課 ☎ 37-1112  
坂元支所 ☎ 38-0301

## 防災行政無線 聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の放送内容を  
確認できます～

☎ 37-8650  
☎ 37-8651



※通話料はかけた方のご負担になります。

☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

## 募集

### 町営住宅入居者募集

募集戸数  
・つばめの杜 2戸  
・町東 1戸  
・桜塚 3戸  
・合戦原 1戸  
受付および資料配布期間  
6月1日(出)～12日(水)  
申し込みにあたり、町税および各種公共料金などに未納が無いことなど、入居資格があります。  
また、家賃は入居者の所得金額に応じて変わりますので、詳細はお問い合わせください。  
申込多数の場合は、抽選となります。  
☎ 宮城県住宅供給公社 入居管理課  
☎ 022-21224-10014

### 申込方法

左記の問い合わせ先または坂元支所に備え付けの申請書に必要な事項を記入し、駐車券を予定している自動車の車検証の写しと使用者の写し(運転免許証など)を添えて建設課施設管理班または坂元支所まで提出してください。なお、申込者多数の場合は、抽選になります。

### 申込期間

5月7日(火)～20日(月)  
抽選予定日 5月23日(木)

☎ 建設課 施設管理班  
☎ 37-51111



### 坂元駅前 月極め駐車場追加募集

募集台数 5台  
※一輪車は除く  
駐車料金  
・町内在住者3000円/月  
・町外在住者4000円/月

### 7月入所受講生募集

早期再就職に向けた職業訓練を実施しています。訓練受講相談・施設見学は随時受け付けています。

す。

訓練期間 6カ月  
令和元年7月4日(木)～  
令和2年1月10日(金)

募集訓練科名(定員)  
多賀城実習場  
・電気・通信施工技術科 (15人)

・ビル設備サービス科(18人)

・住宅リフォーム科(18人)

・住宅建築工事科(7人)

・生産情報ネットワーク技術科(30人)

※全コース託児サービスが利用できます。

受講料 無料(テキストなどは自己負担)

### 募集期間

4月23日(火)～6月13日(木)

居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じて申し込みください。

### 入所選考日

6月21日(金)

☎ ポリテクセンター宮城 訓練課 多賀城実習場  
☎ 022-136212454



## 連載 第141回 電話勧誘による電気の切り替えトラブルに注意

「電気料金が安くなる」といった勧誘や「料金プランの提案のために検針票を確認する必要がある」などの電話があり、知らない間に契約していた電力会社が切り替わっていたという電気契約の切り替えに関するトラブルが急増しています。

### トラブルに遭わないために・・・

- 電気の契約切り替えについて電話があった場合は、事業者名を確認するとともに、必要がなければはっきりと断る。迷うのであれば書面での説明を求めると、納得した上で意思を伝える。
- 切り替えの検討の意思がなければ検針票の記載情報は伝えない。
- 契約先を切り替える際、料金のほかに契約期間や契約解除などの条件をよく確認する。
- 電話勧誘で契約した場合、契約書面を受け取った日から8日以内であれば、原則としてクーリング・オフができるので確認する。

電気の小売供給契約を締結するにあたり、困った場合や不審なことなどがあれば下記までご相談ください。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

## 休日急患当番医

診療時間 9:00～17:00

※休日における当番医は、急患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

5/12 (日)  
 ◆山形外科医院  
 ☎34-3171 (亘理町)  
 ◆鈴木歯科医院  
 ☎022-383-5711 (名取市)  
 ◆大手町歯科クリニック  
 ☎23-4618 (岩沼市)

5/19 (日)  
 ◆やまだクリニック  
 ☎23-1107 (亘理町)  
 ◆たかたく歯科医院  
 ☎022-384-8841 (名取市)

5/26 (日)  
 ◆亘理整形外科  
 ☎34-5303 (亘理町)  
 ◆福澤歯科医院  
 ☎022-386-3611 (名取市)  
 ◆佐藤歯科・矯正歯科医院  
 ☎33-0355 (亘理町)

6/2 (日)  
 ◆平田外科医院  
 ☎37-4055 (山元町)  
 ◆たまうらデンタルクリニック  
 ☎29-4430 (岩沼市)

6/9 (日)  
 ◆松村クリニック  
 ☎38-0005 (山元町)  
 ◆ライフタウン歯科クリニック  
 ☎022-386-1825 (名取市)  
 ◆紺野歯科クリニック  
 ☎32-0677 (亘理町)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

## やまもと健康だより

実施場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」  
 ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	随時交付	本町に住所のある妊婦 ※当面は保健福祉課窓口で交付	9:00～17:00
母子関係 3歳児健診	5月15日(水)	平成27年9月～10月生まれ	12:30～13:00
1歳1～2カ月児健診	5月29日(水)	平成30年3月～4月生まれ	12:30～13:00
3～4カ月児健診	6月 5日(水)	平成31年1月4日～3月5日生まれ	12:30～13:00

## 休日当番薬局

5/12 (日) ◆宮城調剤薬局亘理店  
 ☎34-7092 (亘理町)

5/19 (日) ◆クラウド調剤薬局亘理店  
 ☎34-6627 (亘理町)

5/26 (日) ◆おやま薬局  
 ☎36-9405 (岩沼市)

6/2 (日) ◆調剤薬局エーゲ海  
 ☎37-7567 (山元町)

6/9 (日) ◆ひまわり薬局  
 ☎33-4331 (山元町)

## 水道休日当番

5/12 (日) ◆(株)ヤマムラ  
 ☎38-0150

5/19 (日) ◆(有)阿部ホームサービス  
 ☎37-3469

5/26 (日) ◆(有)伊藤設備工業所  
 ☎37-2108

6/2 (日) ◆木村工事(株)  
 ☎37-2853

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

情報局やまもと  
 Information  
 5月15日から6月14日まで

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

## 今月の相談

- ◆生活相談 5月15日(水)  
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆法律相談 5月28日(火)  
法律に関する相談
- ◆登記相談 6月11日(火)  
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆年金相談 6月13日(木)  
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

場所 役場庁舎1階 第1相談室 時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆人権相談 5月16日(木)  
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆青少年相談 5月23日(木)  
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆消費生活相談 6月12日(水)  
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
- ◆行政苦情相談 6月14日(金)  
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」会議室4  
 時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆生活困窮者の自立に向けた相談 5月15日(水)  
仕事や生活上の悩みを抱えた方に対し、就労や生活再建に向けた相談
- ◆生活保護の相談 5月22日(水)、6月5日(水)  
病気などで生活に困っている方に対し、生活保護法に基づき生活を保障し、自分の力またはほかの方法で生活ができるようになるための相談

※相談を希望する方は、前日までに下記に予約してください。

場所 役場庁舎1階 第3相談室 ☎ 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

- ◆健康相談 5月20日(月)・6月3日(月) 13:30～16:00  
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。  
場所 保健センター
- ◆育児相談・ママ相談 6月3日(月) 9:30～11:30  
子育ての不安や悩み、離乳食など、気になることについて、保健師・栄養士が相談に応じます。  
場所 つばめの杜ひだまりホール
- ◆ヘルスチェックデー 5月20日(月)・6月3日(月) 13:30～16:00  
血圧、体重、体脂肪率の測定ができます。継続的に測定することで健康状態や身体の変化を知ることができます。お気軽にご相談ください。  
※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。  
場所 保健センター
- ◆こころの健康相談 6月7日(金) 10:00～11:30 要予約  
こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

## 人口の動き

3月末現在【前月比】

世帯	4,752戸【30戸】
男	6,066人(33人)【1人】
女	6,188人(27人)【18人】
合計	12,254人(60人)【19人】

出生	2人	転入	96人
死亡	13人	転出	66人
婚姻	2人		

※上記( )内は、うち外国人住民の値。

## 平日夜間初期救急外来(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。

診療場所 総合南東北病院1階(夜間のみ開設)

岩沼市里の杜1-2-5

受診方法 受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。

受付時間 平日(祝日・年末年始除く) 19:00～21:30

受付専用番号 070-6635-9454



広報やまもと

2019

5号

5月8日号

(広告)

今までにない 目々額 新車生活

新車の得する新しい

乗り方! 乗るだけセット!

月々車にかかる費用が全てコミコミ

車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代

**10,800円** [税込]

マイカー7年間コミコミプラン

国土交通省指定 優良車検工場 東北陸運局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社ナルク自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルク

0120-871-489

〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字南下高瀬98

(広告)

よもぎ

現金買取

いたします

草もち・草大福の原料となる「よもぎ」を、今年も現金買取いたします。詳細は下記までお問い合わせください。

**5月7日(火) 買取スタート!**

※土・日曜は買い取りできませんのでご注意ください。 栽培をおすすめします!

山や川原に自生しているよもぎ、または栽培しているよもぎを採集していただき、工場へ持ち込んでいただきます。お宅への集荷も車で巡回中です!

**宮城製粉株式会社**

TEL0224-61-2525

写真・イラストは 仮です。

[持込場所] 第1工場/宮城県伊具郡丸森町小斎字京壇81-1

(広告)

新築・リフォーム・古民家再生

自然素材 無垢材

山元町

木の家に、木が好き。地元で一番頼れる工務店を目指します。

日本住宅の平均寿命は約26年と言われています。それに対してローンは35年が主流です。集成材、新建材を多用すれば安価で簡単に、早く家が建ちます。しかし、それは耐用年数が26年の家を建てることになりません。しっかりと乾燥した無垢材を使用し、職人のもつ伝統工法を守りながらも最新技術を取り入れた家づくりをしてこそ、本物の住まいが出来上がります。

**MORIKYU** 守久建設株式会社

0223-37-1217

宮城県亶理郡山元町八手庭字石田73-2

http://moriky-kensetsu.co.jp

(広告)

山元町の

便利屋 何でも屋

- ・不用品処分・遺品整理・ごみ屋敷
- ・お庭の手入れ・水まわりサービス
- ・ハウスクリーニング・網戸張替
- ・エアコンサービス・アンテナ作業
- ・雨樋清掃・ハチ駆除・買取 など...

上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!

ブログ見て下さい!こんなお店です!

まるごとや 検索

**まるごとや** 見積無料

宮城県亶理郡山元町鷺足字中道4-23

0223-36-9509

編集・発行 山元町役場総務課

〒989-1229

宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32

0223-371111

印刷 今野印刷株式会社

※今月号は1部あたり約60円です。

町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ホームページ http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/  
 携帯サイト http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/  
 メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp